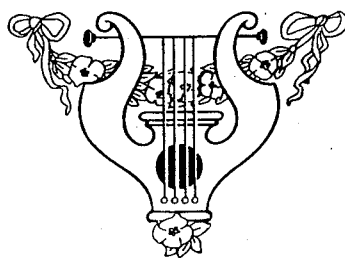


鎌倉交響樂團
第41回定期演奏会



'83 5月14日(土) 6:30p.m.

鎌倉市中央公民館分館

鎌響創立20周年演奏会ドキュメント

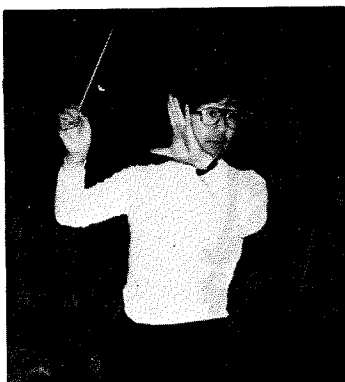


総勢250名の大熱演



棒さばきもあざやかに、前田先生

前奏曲「鎌倉の思い出」を指揮する古谷先生（リハーサル）



鎌倉交響楽団第41回定期演奏会

後援 鎌倉市教育委員会
鎌倉音楽クラブ
文化協会

曲目

指揮 前田 幸市郎

1. 交響曲第1番変ロ長調「春」

シューマン

休憩

独奏 梅津 南美子

指揮 前田 幸市郎

2. バイオリン協奏曲第1番ト短調

ブルッフ

3. レオノーレ序曲第3番

ベートーヴェン

♪音楽好きの美食家が集う店!!♪

ROSKILDE

デンマーク風カフェレストラン

ロスキルド

ロスキルド

- 営業時間 / (昼)11:00~15:00 / (夜)17:00~22:00 / (日・祭)11:00~22:00
- 月曜日定休 鎌倉市常盤861(市役所通りトンネル3ッ目) TEL.0467-32-3071

私塾の良さを温存した少人数制・各教室・多彩な内容の展開

鎌倉ゼミナール

- 鎌倉教室 鎌倉市小町1-5-27 ☎0467(25)2319
- 和田塚教室 鎌倉市由比が浜3-4-5 ☎0467(25)2219
- 逗子教室 逗子市逗子2-6-31 ☎0468(72)1237

プログラム・ノート

交響曲 第1番 変ロ長調 「春」 シューマン

ドイツ・ロマン派の中でも最もロマンチックな名曲の数々を書いた代表選手シューマンによる、ロマン派を代表する交響曲の名曲です。日本では、シューマンはバッハや、モーツァルトや、ベートーヴェンのような圧倒的な人気はありませんが、ジックリと聴くと、渋い響きの中に、馥郁たるロマンの香りを湛え、真似のできない彼独特の高貴な甘美さを持つ作風が特徴です。1840年、30才、18才の時に初めてから12年、艱難辛苦の末、クララとの結婚を果たしたシューマンは、その年中に138曲もの歌曲を書いたかと思うと、翌1841年には、それまで殆んど手を染めた事なかったオーケストラのための作品を立て続けに書き出すのです。

その1曲がこの曲ですが、同年1月下旬に、わずか4日間で、全曲のスケッチを書き上げ、あと1ヶ月程かかってオーケストレーションを完了してしまいます。そして、3月31日にはライブチャップマンで、メンデルスゾーンの指揮で初演が行われました。

「春」という呼び名は、アドルフ・ベットガーの「春の詩」に刺激を受けて作曲したから、或は、真冬の1月に、来たべき春への想いをこめて書いたから、とも言われます。事実、最初は各楽章に、「春のはじめ」、「たそがれ」、「楽しい遊び」、「春たけなわ」、という副題を付ける事も考えたようです。その積りで、各楽章を聴くと、全くピッタリという感じがします。いずれにせよ、念願かなってクララと結婚し、そして初めて迎える春に対する、シューマンの体一杯の喜びを表現した春にこそふさわしい名曲と言えましょう。

《第1楽章 アレグロ・モルト・ヴィヴァーチェ》

ホルンとトランペットが、この楽章の第1テーマを暗示するメロディーを高らかに歌います。すぐに絃と

木管を伴って反復したあと、次第にテンポを速め、絃による第1テーマへ飛び込みます。体中から湧き上がるような躍動感、そして木管による優しい第2テーマへと引継がれます。このあとの展開は、大変自然で、流れるような感じがあり、そしてこの楽章を通じて聴こえてくるのは、第1テーマの若々しいリズムです。

《第2楽章 ラルゲット》

優しさ溢れるシューマンらしいメロディーが、この楽章の主役です。こういう曲を聴いて何を想うかは聴く人次第ですが、何となく春の宵の移ろうような恋の心のように思えます。楽章の終り近くで、トロンボーンが巧みに使われていますが、これはシューマンの発明です。

《第3楽章 モルト・ヴィヴァーチェ》

絃による、はっきりとアクセントのきいた第1テーマと、クラリネットを中心とする木管が奏でる優しい第2テーマの対比が見事です。淡い悲しみと楽しさが交錯します。

《第4楽章 アレグロ・アニマート・エ・グラチオーソ》

爆発するような喜びを表現するかの如き導入部のあと、春のダンスとでも呼びたいような、思わず踊り出たくなるようなテーマへと続きます。その後の様々な展開の間に、時々過ぎ去る春を惜むような、惜別の悲しみの瞬間があります。しかし最後には、しっかりと確信を得た幸福感に満ちて、全曲は終わります。

バイオリン協奏曲 第1番 ト短調 ブルッフ

ブルッフは、シューマンに遅れること28年の、1838年に生まれましたが、うんと永生きして1920年に83才で没したドイツの作曲家です。オペラ、交響曲、ピアノ協奏曲、バイオリン協奏曲、絃楽四重奏、等かなりの作品を残していますが、生存中は、主としてコーラ

スのための作品で大変重要視されていた作曲家です。しかし、現在の演奏会に現れるのは、このバイオリン協奏曲と、「スコットランド幻想曲」と、「コール・ニドライ」の3曲だけとなってしまいました。

今日お聴きいただく曲は、その中でも最も重要な作品で、1866年、28才の時の力作です。それ以前の協奏曲に比べ、かなり自由な形式を用いており、ロマンティックな情緒をタップリとたたえた、バイオリン協奏曲のスタンダード・ナンバーです。

《第1楽章 アレグロ・モデラート》

極めて短い前奏部のあと、独奏バイオリンが、この楽章の主音である「ト」の音（これがバイオリンが出せる一番低い音です）で始まる情緒纏綿たる、甘美なメロディーを奏でます。オーケストラと共に展開されたあと、さらに甘美で、やるせなく、それでいて内に情熱を秘めた、類まれな美しい第2テーマが、オーボエと共に現れます。バイオリンの華々しい技巧を駆使した展開部のあと、カデンツァとなり、そのまま次の楽章へ移ります。

《第2楽章 アダージョ》

恋人の優しさへの想いに耽るような、憧れにも似た、美しいロマンティックなメロディーが、この楽章のテーマです。しかし、2番目に現れる（最初オーケストラで紹介される）メロディーは、さらに浄化され、崇高な感じさえ漂わせた美しいものです。

《第3楽章 アレグロ・エネルジコ》

一転して、マーチ風の、力強く、かつ軽快なリズムが、この楽章の主役です。ここでは、バイオリンの極めて難しい技巧が用いられ、華々しく曲想を展開して曲は終わります。

レオノーレ序曲 第3番 ハ長調 ベートーヴェン

ベートーヴェンは、その生涯にたった1つのオペラしか書きませんでした。その難産の末出来上がった「フィデリオ」のために、序曲は4つも書きました。

- 1) 「レオノーレ第2番」——1805年の初演のため。
- 2) 「レオノーレ第3番」——1806年の再演のため。
- 3) 「レオノーレ第1番」——1807年に予定されたが実現しなかった、プラハでの公演のため。
- 4) 「フィデリオ」——1814年ウィーンでの再演のため。

最後に作曲された3)が、「レオノーレ第1番」となっているのは、死後発見されたからです。現在オペラ「フィデリオ」を演奏する時は、オペラの最初に4)の「フィデリオ」を演奏し、第1幕と第2幕の間に2)の「レオノーレ第3番」を用いるのが通例となっています。

今日演奏いたします序曲は、オペラの中で歌われる2つのアリアに基いて、ベートーヴェンらしく、極めてシンフォニックに、がっちりとした構成で作られており、オペラ自体と切り離して聞いても大変聞きごたえのある、感動的な作品です。

まず導入部では、クラリネットとファゴットが、第2幕のプロレスタンのアリアを歌い、それがオーケストラ全体で力強く展開されたあと、ヴァイオリンとチェロの弱奏で、この序曲の主要なテーマとなるメロディーを提示します。これは、やがて大変自然に、フルオーケストラによる強烈な展開部となり、それがピークに達したところで、突然舞台裏からトランペットのソロが聴こえてきます。これはオペラでは大臣の到着を告げるものです。やがてヒロイン、レオノーレの感謝の歌のテーマが奏され、第1テーマともども、すばらしい展開部を構成します。

そして、この序曲のしめくりは、極めて速いバイオリン群の疾走に始まるコーダ部です。夫の命が救われた事に対する、レオノーラの、天にも昇るような、溢れんばかりの喜びが、オーケストラ全体で一杯奏されて曲を終わります。ベートーヴェンならではの、聴く人を根こそぎ圧倒してしまう迫力です。

(解説・増田正彦)



珈琲・洋菓子

177

小町通り (22) 2689
(22) 8963

31-1960

あなたの音楽の要求をプロの店

ミュージックショップ Y

が解決します。

レコード・楽器・楽譜・オーディオ
のご相談は

“音楽の出前持ち”

ミュージックショップ Y

TEL.31-1960 鎌倉市七里が浜東4-14-1

◆レコード・中古レコード
の売買と

ミュージックテープの
専門店◆



GAKUSEI-DO

楽聖堂

レコード部 鎌倉銀座通 ☎0467(25)2270

通勤・通学服もおしゃれ着も

すべて1日でOK!!

特急仕上でしたら2時間で…

ファッション・クリーニング



スピード・クイーン

逗子店 0468(71)3293 鎌倉由比ヶ浜店 0467(22)1501
逗子駅前店 0468(73)8114 茅ヶ崎十間坂店 0467(85)7310
鎌倉大町店 0467(25)3722 茅ヶ崎共恵店 0467(85)9209
鎌倉深沢店 0467(25)2751

独奏者の横顔



うめづ なみこ
梅津 南美子 バイオリン

奥田道昭、ジャンヌ・イスナール、江藤俊哉、鷺見三郎、故斎藤秀雄、シルバースタイン、シモン・ゴールドベルク、コーリッシュ、シェリング各氏に師事。

桐朋学園「子供の為の音楽教室」桐朋学園高校、桐朋学園大学、米国ニューイングランド音楽院等を経て、カナダ、米国で演奏活動を行う。桐朋学園在学中、斎藤賞、音楽賞等受賞。第10回文化放送音楽コンクール第1位。音楽賞受賞。第32回NHK、毎日音楽コンクール第2位。

1963年 日本フィルハーモニーと協演。

1964年 「今年のホープ」でテレビ、ラジオに出演。桐朋学園渡米合奏団にコンサート・マスターとして参加。エリザベート皇太后国際音楽コンクール入選。ボストン、スプリングフィールドを始めその他の各都市でリサイタルを行う。

1968年 ニューヨーク・リサイタルホールに於て室内楽と独奏。

1969年 モントリオール交響楽団等と協演。コロラド・フィルハーモニー、マッギール室内合奏団等のコンサート・マスター、又タングルウッド音楽祭等に参加。帰国後、東京ゾリステン・コンサートマスターを経て、現在、桐朋学園大学講師、日本弦楽指導者協会理事、才能教育研究会指導者等として後輩の指導にあたっている。又、広島、金沢、東京、名古屋をはじめ各地でリサイタル。

1978年 鎌響とメンデルスゾーンを協演。

1979年 フォンテック・レコードより小品集「ロマンス」を発売。

1980年6月 東京にてリサイタル。

1981年5月 東京にてリサイタル。

鎌響舞台裏座談会

出席者 <司> ヴァイオリン奏者。熟年層の代表。ウデの方も熟練?の域!

<A> ヴァイオリン奏者。アダナは「オニ」。オケ全般を見渡している人。

 オーボエ吹き。裏声での歌謡曲の方にも定評のある人。

<C> ホルン吹き。オケ活動の経験豊かな、音にウルサイ人。

<D> クラリネットのお嬢サン。パワフルな若者層の代表。

<外> 外野席の人たち。みんな根っからの音キチ。中には酒キチもまじっています。

<司> 今日は鎌響のウチマク、といますか、舞台裏でどんなことが問題になっているかをお話し頂ければと思います。まず、プログラムの作り方ですが、どのように曲を決めるのですか。

<A> 定演等のプログラム構成は以前から問題となってきています。いろいろと工夫しているのですが、なるべく団員総体の意見を反映してつくっています。最近ではアンケート方式が定着しまして、一応民主的な選曲のあり方が確立していますが、これもいろいろと批判がありまして……。<D> たとえば、今回の選曲ですが、序曲、コンチェルト、交響曲をひとつにくみ合わせたパックがあって、それが6組。団員一人一人がこの中から2組を選んで一番数の多いものが今回の定演曲目となったわけですが、こうしたやり方ですと組み合わせが固定されていて、例えば「レオノーレ」はいい、「春」はあまり好きでないという風に変換がなしくずしになってしまいがちです。もちろん個人個人の好みが出てくるわけですが、「邦人もの」が入っている組は敬遠されてしまうとか、別のヘイガイが出てきてしまうのではないですか。

<A> 組合せ方式にしたのは、前回のベストテン方式の反省からです。このやり方ですと、とんでもないプログラムが出来あがったり、難曲ばかりがズラリということになって練習もこなさきれませんし……。

 アンケートだけでいくとポピュラーな曲が上位を占めてしまうんですね。ですから「邦人もの」など、アマチュアがふだんやらない作品を積極的にとりあげようと思ってもできない。これは残念です。

<C> とにかく、80人いれば、80人の好みがある。これをまとめるのは難しいです。ともかく年に2回の演奏会ですから、新しいものにとりこんでいきたいですね。

<A> 選曲については、今後検討が必要です。

<司> 次に、練習場のことですが、現在はおつばら御成小学校の音楽室をお借りしているわけですが、他にはないのですか。

<A> 捜してはいるのですが、定期的に借りられる所はなかなかありません。なにせ大所帯ですからね。それと楽器運搬の手数や費用のことなどを考えますと、当分は御成小学校にお世話になりそうです。

<司> 練習の出席状況はどうですか。

 いいですよ。毎回40、50人は来ています。定演前ももっとですが、出席率は本当に気になりますね。以前ですと練習の曲目や内容が当日でないとわからなかったのですが、今は事前にわかります。うまく練習の能率アップを考えて、積極的に練習に参加できるような工夫もしています。

<司> パート練習も盛んになされているようですが、成果のほどは?

<外> あるある、とくに低弦はイイヨ!

<C> 合宿のできをみるとわかりますよね。みなさん燃えてるよ。

 この間、トレーナーの先生、合宿所の食堂からきこえてくる弦の響きに「アレッ、コレ、カマキョウの音なの? ウマイネー」と感心していたっけ。

<C> 管ではピッチだな。

<D> 木管のトップ同志でも歌い方がまるで違うところがありますね。木管全体、アンサンブルが今一步というところ。やはり分奏でカバーしなくちゃ。

<外> そのためにもお互い気がねなくとどんと言合える関係でありたい!(酒の上ばかりでなく——笑)

 もちろんその前に、各人のレベルの差はあるけれど、精一杯の個人練習が必要! みんな本業の方があって時間的にも大変でしょうけれど、楽譜を暗記するまでサラッとおきたい。何か練習するたびに「楽譜さん、お久しぶり、

オトナリさんごきげんよう」では困っちゃう。

<司> ところでローテーションのことですが、ヴァイオリンですと第1と第2が、管ですとトップとサブが、それぞれ入れかわりますが、どのように決めるのですか。

<A> ヴァイオリンはトップ奏者が集まって決めます。

<司> 第1を弾きたいのに第2をやらされているという不満もありますか。

<A> 第1、第2というのは等級づけではありません。オケの中での役割としてどちらも重要です。ま、よく弾ける人とそうでない人いろいろありますが、バランスを考えてローテーションを考えています。

 管の方でもこの問題は頭が痛いです。とくに管の場合、曲によって限定されますからね。もちろんソロの部分をダブって吹くのはよくないし、やってもほとんど合わない。

<C> 他のオケでは、4年ごとにオーディションを行なっているところもあります。弦・管ともに上手になるでしょうけど、そうするとかえって問題がでてきます。妙に競争意識が出てきたりしてね。肝心のアンサンブルがダメになってしまう。だから、今の鎌響には必要ないと思います。新しく入団した人を暖かく迎える今の雰囲気は鎌響の財産ですよ。鎌響の雰囲気はいいですよ。

<外> なにせ、サード・ヴァイオリンがいるものね(笑)。こういう演奏をしたいから、こういうメンバーとやりたい、つまり気合いというやつですかね。

<司> 鎌響のこれからの目標は?

<A> やはり、メンバーの充実、必要な楽器をそろえること。それに練習場及び演奏会場の確保などです。

<司> 方向転換の時期という声もありますが。

 なかなかみんなのコンセンサスが得られないので何ともいえませんが、いろいろと新しい試みも考えていきたいです。でも、なんといっても「鎌響の音」の洗練、アンサンブルの向上というところが第一目標です。

<司> どうもありがとうございました。

——注 この座談会は、鎌響の国内誌第3号(82.11月号)に掲載されたものに若干手を入れたものです。

横須賀線沿線唯一の……

フラワーデザイン材料

美しい花に調和をもたらす花材の総合商社
全国花材流通協会会員・JFTD賛助会員・NFD賛助会員

サン産業株式会社

〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-4-4
〒249 神奈川県逗子市山の根1-3-6
TEL (0468) 71-2025

逗子駅 下車!!

産婦人科 皮フ科	遠藤医院
TEL.32-5344 鎌倉市笛田1071-7	産婦人科 医師 遠藤哲広 皮フ科 医師 遠藤正枝

◎ 団員名簿

理事長 伊沢 龍作 常任指揮者 前田 幸市郎 指揮者 古谷 誠一
 コンサート・マスター 島中正 志 丸山寿一 桐本圭三 運営委員長 山本 一二
 技術顧問 吉水 洋 藤原 義章 マネージャー 多田 宏

Violine 飯井 宇小中 小川 多喜桐魚小 齊佐々下 新北 高中 中永 西島 峰藤 口増 増松 丸八山 南本 菅瀧
 田上 多野 橋原 西椋 本住 滝藤 木田 谷井 橋梨 崎村 井村 中谷 崎ラ 田増 野山 城下 條間 井井
 久美子 薫子 静次 三子 子み 子仁 一子 明子 助志 代子 人彦 智一 一恵 子 賀子 伍介 子
 美子 薫子 静次 三子 子み 子仁 一子 明子 助志 代子 人彦 智一 一恵 子 賀子 伍介 子
 康綾 美木 昇圭 昌邦 いづみ 子仁 一子 明子 助志 代子 人彦 智一 一恵 子 賀子 伍介 子
 飯井 宇小中 小川 多喜桐魚小 齊佐々下 新北 高中 中永 西島 峰藤 口増 増松 丸八山 南本 菅瀧


Viola 荒内 小加川 美高田 辻中 平水 村伊 飯久上 加佐 鈴田 館服 中松 文珠 川見 内沢 川貝 原野 方橋 本
 井海 原藤 口間 橋口 本沢 岡上 山沢 田知 田藤 藤木 口部 井野 川見 内沢 川貝 原野 方橋 本
 国俊 克敬 直俊 知重 博良 晃 智龍 達国 和律 元達 澄ま 甚良 義 哲達 定 雅 正 正英 賢
 夫郎 馬子 子哉 子雄 司寿 一 清朗 作男 雄生 美一 広子 み 藏樹 明健 夫郎 彦洋 行潤 人健 剛純 二

Flute 高菊 岸沢 吉伊 金木 矢入 関西 松坂 坂武 幡藤 山山 小津 高中 原座 北藤 小藤 阿上 高根 上
 橋竹 田田 沢子 内作 江根 谷木 本藤 野尾 田村 泉金 橋島 山田 村本 島井 部原 橋岸 田
 弘秀 朋五 龍光 枝 章裕 佑直 健和 正尚 信清 勝善 壮雄 利 理友 正礼 真紗子
 子人子 二夫 力延 子乾 正道 之子 樹二 久明 慶一 之枝 彦誠 郎司 郎功 勉央 行誠 彦子
 Piano 上
 ○印はパート・リーダー

Cello
 C.Bass
 Oboe

伝統を生かした最高の味
 千羽鶴 サブレ
 フランス風ビスケット

風月堂
 ほんそれいゆ
 由比ヶ浜店 TEL.(22)0963代
 鎌倉表駅前店 TEL.(22)2538
 運子店 TEL.(71)4730

フランス料理

小町園
 横須賀線下馬ガード脇
 TEL.(22)2370

JURI et MODE
 鎌倉市御成町11-2
 (やのやビルB1)
 TEL.(0467)22-4105
 茅ヶ崎市中海岸1-1-58
 (大勝ビル1F)
 TEL.(0467)87-1145


輸入子装服とタオルファッション


Parrot
 キャロット
 鎌倉八幡通り
 TEL.0467(25)3107

KAMAKURA
花色
 HANAMURA
 特選洋品雑貨
 鎌倉八幡通り ☎0467(25)3310

熱い 予約席。
 パーティー・誕生日・行業のおともに、サンドイッチ
 デリカテッセン・ペストリーをご利用下さい。
 ご予約はお早目に……
 青山アンデルセンの店
リトルマーメイド
 鎌倉市役所前(Tel.25-5025)

夏物大量入荷!
 紳士服の御仕立は
鎌倉テーラー
 由比ヶ浜中央商店街
 TEL 22-2408


 遠近両用レンズ
 ●ピスタブラックSP-1 (マイルド)
 ●コンタクト用 (ソフト・ハードケース) 取扱 (クリナー・保存液)
optical・shop
 KAMAKURA
森川眼鏡店
 ☎(22)2964

わたくしたちは
 皆さまに喜ばれる良い印刷物をつくるためにも、音楽は大切な糧であると思っています。

石井印刷株式会社
 ☎(22)3282(代)

自家製クレープとコーヒー
ミネルバ
 鎌倉市役所前樹々ビル1F
 ☎0467(25)3996

～鎌倉名代～
御酒まん
 義経 女夫饅頭 静
 一御郷土菓子処一
松風堂本店
 鎌倉若宮大路
 ☎0467-22-0666

第42回定期演奏会
 ■ベルリオーズ
 序曲「ローマの謝肉祭」
 ■ハイドン
 交響曲第94番「驚がく」
 ■ブラームス
 交響曲第1番ハ短調
 と き 昭和58年10月23日
 と ころ 鎌倉市中央公民館分館

芋川耳鼻科クリニック
 鎌倉・小町壺番館ビル3階
 電話 (24)7273

YAMAHA

登録商標 C-90 特許



MUSICAL INSTRUMENT SHOP

YAMAHA PIANO ELECTONE STEREO

ショールーム
音楽センター

☎ (0468) 26-3838 (代)

横須賀市大滝町 さいか屋ウラ

三笠ショップ
プレイスタジオ

☎ (0468) 22-1832 (代)

横須賀市大滝町 2-21

鎌倉ショップ
音楽センター

☎ (0467) 22-3165 (代)

鎌倉市由比ヶ浜 1-3-3

音楽センター

☎ (0467) 23-0185

Kobayashi

小林楽器